

団体名	名古屋経済大学 犬山学研究センター						
事業名	中部地方の歴史まちづくりから地域創生を考える体験型プログラム						
実施期間	2024年6月1日～2025年1月31日						
場 所	名古屋経済大学、名古屋大学、郡上八幡、宇治						
参加者数	外国人留学生	日本人学生	地域住民 (留学生以外の外国人)	地域住民 (外国人除く。地域のスタッフ含む)	申請団体スタッフ	その他	合計
	156	22	4	23	27	4	236名

### <実施内容>

本事業は、中部地方に残る町家や武家屋敷などの歴史的建造物が残る美しい城下町や、祭礼行事・伝統工芸などの歴史と伝統を反映した人々の生活を通して、地域創生について地域住民と交流しながら体験的に学ぶ学習プログラムとして実施した。

本事業では、(1)美濃や比較対象としての宇治の歴史的町並みの見学、(2)歴史まちづくりに取り組むNPO・地域住民との対話、(3)茶道や浴衣着付などの日本文化体験、(4)有松絞などの伝統工芸の体験、(5)地域の博物館・美術館の見学などを通して、中部地方の歴史まちづくりから地域創生を体験的に学ぶために、①郡上八幡の見学(9月21日)、②宇治の見学(1月11日)、③尾張裏千家の茶道体験(7月4日、7月12日、11月12日、12月19日)、④浴衣着付体験(7月18日)、⑤有松絞体験(10月29日)を実施した。

郡上八幡の見学では、郡上八幡の城下町の形成の歴史や町並み保存運動について学び、また宇治の見学では、石山寺や平等院の歴史や建物修復の経緯、今後の課題などについてご講義頂いた。茶道体験では、尾張裏千家の講師に茶道の歴史や考え方を講義を受け、呈茶を体験した。浴衣着付体験では、浴衣の特徴や着付けについて講義を受けた後、浴衣の着付けを行った。有松絞体験では、伝統工芸として著名な有松絞について講義を受けた後、有松絞の染付体験を行った。

### <記録写真>



郡上八幡の見学



茶道体験



浴衣体験

### <参加者からのコメント>

バストラ・ピカスさん (ネパール) /Bastra Bikas

オーガンバト・フスレさん (モンゴル) /Uganbat Khusure

郡上八幡は、街の至る所に水路があり水の音が聞こえるきれいな街並みに感動しました。また、鍾乳洞では、改めて自然の神秘に感動しました。

It was really nice to know about the history and Japan's culture. Especially Byodo-in Temple which is on 10yen coin. I think foreign students would be really appreciate this training since we can travel with low cost and get to know more about Japan.

### 英語名称 (英語版作成用)

団体名	Center for Inuyama Studies, Nagoya University of Economics
事業名	An experiential program to consider regional revitalization through historical town development in the Chubu region